

キャリア教育・実践的職業教育

(医療専門課程 歯科衛生士科)

| | | | |
|----------------------------|--|-----------|--------------|
| 授業科目名 | 臨地実習Ⅱ(3年生) | 授業時数又は単位数 | 450時間 10単位 |
| 実施期間 | 令和6年4月2日～令和6年9月25日(月・火・水 週3日 60日間) | | |
| 実習・演習等の目的及び概要 | 学校で学んだ知識・技術を歯科臨床、公衆衛生および福祉の現場で、より深く理解・習得するとともに、社会人・医療人としての心構え・態度を養う。 | | |
| 企業等との連携の基本方針 | 本校では、「豊かな知性と誠実な心を持ち、社会に貢献できる人材を育成する」を建学の精神としている。そのため、臨地実習においても、歯科衛生士に必要な知識・技術を身につけるとともに、多様化する地域歯科医療のニーズに応えられる医療人となるように、実習施設と密な連携を保ち、臨地実習を実施している。 | | |
| 企業等との連携内容 | 実習期間に応じ、年4回の「MDHCだより」を、学校と実習先との連携を図る目的で、学生、実習先、教育編成委員へ発行する。実習期間Ⅲ期～Ⅳ期までの各期において、教員が実習先を巡回し実習状況の把握をし、実習先との連携を保つ。年1回、臨床実習指導者会議を開催し、学校や実習施設間で意見交換をし、実習指導内容の確認をし連携を図る。 | | |
| 学修成果の評価方法 | 評価方法 実習状況により評価項目ごとに4段階で評価する。評価項目は 1. マナー 2. 取り組み 3. 協調性 4. 基礎的知識 5. 基礎的技術(歯科保健指導・歯科診療補助・歯科予防処置)とする。全項目を優・良・可・不可の4段階の評価とし、実習機関から評価表の提出を受ける。 | | |
| 実習・演習等計画 | | | |
| 日程 | 実習・演習等の内容 | | 実施場所 |
| Ⅲ期 令和6年4月2日 ～ 6月12日 | 指示された方法で、う蝕予防処置、スクレーピング、ブラッシング指導を行う。 症例に応じた器材を準備する。器具の受け渡しを行う。 歯科診療室の環境整備を行う。 金曜日の出校時に、クラス担任より実習状況の確認と指導を受ける。 | | 病院・歯科医院・福祉施設 |
| Ⅳ期 令和6年6月17日 ～ 9月25日 | 治療の流れを理解したうえで歯科診療補助や介助を行う。 患者管理を目的とした指導計画の立案と業務記録の作成を行う。 患者管理を目的とした予防処置・保健指導を実践する。 金曜日の出校時に、クラス担任より実習状況の確認と指導を受ける。 | | 病院・歯科医院・福祉施設 |
| 連携する企業等 | 岡崎市民病院・蒲郡市民病院・刈谷豊田総合病院・豊川市民病院・碧南市民病院・あい歯科医院附属矯正クリニック・(医)天野歯科・天野歯科医院・神谷ファミリー歯科・(医)ンバタ歯科・とうはら歯科医院・(医)美合歯科クリニック・(医)和田歯科医院・服部矯正・小児歯科・若林歯科・(医)田中歯科医院・西尾みなみ歯科医院・こんどうファミリー歯科・(医)すまいる歯科・宮田歯科医院・ささめデンタルクリニック・高岡歯科医院・(医)小島歯科・みやや歯科・こども歯科・松本歯科医院・豊川市保健センター・刈谷市保健センター・老人保健施設さくらの里・(一社)岡崎歯科総合センター・(医)内田歯科医院・神谷デンタルクリニック・岸本歯科・(医)青木橋杉山歯科医院・たかす歯科クリニック・のじまデンタルクリニック・岡崎総合歯科センター・岡崎市保健所・刈谷市保健センター・さくらの里・愛厚藤川の里・豊田市こども発達センター・桜井幼稚園・連尺小学校 | | |

キャリア教育・実践的職業教育

(医療専門課程 歯科衛生士科)

| | | | |
|-----------------------------|--|--------------|------------|
| 授業科目名 | 臨地実習 I (2年生) | 授業時数又は単位数 | 450時間 10単位 |
| 実施期間 | 令和6年10月7日 ~ 令和7年3月19日 (月・火・水 週3日 60日間) | | |
| 実習・演習等の目的及び概要 | 学校で学んだ知識・技術を歯科臨床、公衆衛生および福祉の現場で、より深く理解・習得するとともに、社会人・医療人としての心構え・態度を養う。 | | |
| 企業等との連携の基本方針 | 本校では、「豊かな知性と誠実な心を持ち、社会に貢献できる人材を育成する」を建学の精神としている。そのため、臨地実習においても、歯科衛生士に必要な知識・技術を身につけるとともに、多様化する地域歯科医療のニーズに応えられる医療人となるように、実習施設と密な連携を保ち、臨地実習を実施している。 | | |
| 企業等との連携内容 | 実習期間に応じ、年4回の「MDHCだより」を、学校と実習先との連携を図る目的で、学生、実習先、教育編成委員へ発行する。実習期間Ⅰ期～Ⅱ期までの各期において、教員が実習先を巡回し実習状況の把握をし、実習先との連携を保つ。年1回、臨床実習指導者会議を開催し、学校や実習施設間で意見交換をし、実習指導内容の確認をし連携を図る。 | | |
| 学修成果の評価方法 | 評価方法 実習状況により評価項目ごとに4段階で評価する。評価項目は 1. マナー 2. 取り組み 3. 協調性 4. 基礎的知識 5. 基礎的技術(歯科保健指導・歯科診療補助・歯科予防処置)とする。全項目を優・良・可・不可の4段階の評価とし、実習機関から評価表の提出を受ける。 | | |
| 実習・演習等計画 | | | |
| 日程 | 実習・演習等の内容 | 実施場所 | |
| Ⅰ期 令和6年10月7日 ～ 12月18日 | 学内で身につけた基礎知識、技術を臨床に結びつけるための見学実習が中心となる。 患者の主訴を把握し治療の流れを理解する。 医療人としての姿勢を学ぶ。 金曜日の出校時に、クラス担任より実習状況の確認と指導を受ける。 | 病院・歯科医院・福祉施設 | |
| Ⅱ期 令和6年1月7日 ～ 3月19日 | 感染予防対策の目的を理解し、方法を修得する。 各処置の適応症・目的・術式・患者説明を理解する。 指示された器材を準備する。 バキューム・ライティングテクニックを修得する。 金曜日の出校時に、クラス担任より実習状況の確認と指導を受ける。 | 病院・歯科医院・福祉施設 | |
| 連携する企業等 | 岡崎市民病院・蒲郡市民病院・刈谷豊田総合病院・豊川市民病院・碧南市民病院・あい歯科医院附属矯正クリニック・(医)天野歯科・天野歯科医院・神谷ファミリー歯科・(医)シバタ歯科・とうはら歯科医院・(医)美合歯科クリニック・(医)和田歯科医院・服部矯正・小児歯科・若林歯科・(医)田中歯科医院・西尾みなみ歯科医院・こんどうファミリー歯科・(医)すまいる歯科・宮田歯科医院・ささめデンタルクリニック・高岡歯科医院・(医)小島歯科・みつや歯科・こども歯科・松本歯科医院・豊川市保健センター・刈谷市保健センター・老人保健施設さくら里・(一社)岡崎歯科総合センター・(医)内田歯科医院・神谷デンタルクリニック・岸本歯科・(医)青木橋杉山歯科医院・たかす歯科クリニック・のじまデンタルクリニック・岡崎総合歯科センター・岡崎市保健所・刈谷市保健センター・さくら里・愛厚藤川の里・豊田市こども発達センター・桜井幼稚園・連尺小学校 | | |